環境未来都市 北九州市
●　北九州市　中小企業支援情報　●　Vol.297（毎月1日発行）

ネットワーク北九州

2012.9
NETWORK KITAKYUSHU

北九州市中小企業技術開発振興助成金 9テーマを採択！！

北九州市では、市内中小企業の技術開発力の向上及び技術集約型企業への転換を促進するため、新製品、新技術の研究開発を行う中小企業に対し、必要経費の一部を助成しています。

昭和59年の制度創設以来、昨年度までの28年間で、延べ311件の開発に対して助成を行ってきました。製品化・実用化に成功した新製品・新技術の中には、将来の事業の柱となっているものもあります。

今年度は21件の申請があり、審査の結果、次の9件に助成金を交付することが決定しました。　（五十音順）

No	企業名	開発テーマ
1	㈱ヴィンテージ・プロダクションズ＆コンサルティング	市民後見人の活用に適応した成年後見業務支援システムの開発
2	㈱加藤建築事務所	低コストを実現するための PCa＋S（プレキャストコンクリートと鉄骨の混構造）構法での基礎連結技術の開発
3	環境開発興業㈱	下水道管補修用 GFRP（ガラス繊維強化プラスチック）製配管（更生管）の加工用工具の開発
4	㈱国際海洋開発	無線遠隔操縦による多目的水中探査船の開発
5	㈱ソフトエナジーコントロールズ	高精度・高安定・低価格の小型デジタル電流センサーの開発
6	㈱大光研磨	難削材切削加工用ヘッド交換式エンドミルの開発
7	㈱ふるさとカンパニー	スタビライザ（振動制御装置）搭載 CFRP（炭素繊維強化プラスチック）製伸縮ポールによる高所撮影システムの開発
8	ライトンコスモ㈱	ナマコの成育サイクルに合わせた増殖礁の開発
9	㈱リョーワ	画像診断技術を活用した金属表面粗度検査装置の開発

【問い合わせ先】北九州市産業経済局中小企業振興課　担当：原、寺河、仕田原　TEL：093-873-1433

中小建設業新分野進出支援助成金　採択テーマ決定！

北九州市では、市内の中小建設業が新たな事業分野に取り組む際に、市場調査や事業計画の作成等に必要となる経費の一部を助成しています。平成21年4月の創設以来、これまで16件の新事業に助成を行ってきました。

今年度は、審査の結果、次の1件に助成金を交付することが決定しました。

企業名	進出予定の新事業テーマ
㈱オーエヌグループ（若松区大字竹並3037）	**～透水型自然土舗装「ガチンコ」（固化剤）の製造販売～** 造園業を営む同社が開発した「ガチンコ」は、雑草が生えにくい自然土舗装の中でも、高い透水性を有し、冬の凍結による割れや、表面にカビの発生を抑える効果があるのが特徴。 今回、固化剤のみを販売し、施工者が自然土を現地調達するビジネスモデルを確立することで、運搬コストを大幅に削減し、商圏の拡大を図るもの。

【問い合わせ先】北九州市産業経済局中小企業振興課　担当：古賀、城戸　TEL：093-873-1433

発行／（公財）北九州産業学術推進機構（FAIS）中小企業支援センター　TEL：093-873-1430　FAX：093-873-1450　http://www.ktc.ksrp.or.jp
〒804-0003　北九州市戸畑区中原新町2番1号（JR九州工大前駅北側、北九州テクノセンタービル1階）

平成２４年度　中小企業産学官連携研究開発事業　低炭素化技術拠点形成事業　採択テーマ決定！

中小企業産学官連携研究開発事業　採択テーマ

（公財）北九州産業学術推進機構（FAIS）では、北九州市内における産業技術の高度化と活力ある地域企業群の創出・育成を目的として、市内中小企業が行う産学共同研究開発などに対して助成金を交付しています。

〈一般枠〉 中小企業が学や官と共同で行う補助終了後3年程度以内の実用化・商品化を目指す優れた新技術・新製品の研究開発に必要となる経費を補助します。

〈FS 研究会枠〉 新技術・新製品開発を行う前段階としての技術的内容・市場性・経済性等に関する調査・実証に必要となる経費を補助します。

	No	企業名	大学及び公設研究機関	テーマ
一般枠	1	㈱シンクフリー	早稲田大学大学院	民生用スマートデバイスを活用した簡易外観検査機能が搭載された万能型生産アシストシステムの開発
	2	リーフ㈱	九州工業大学大学院	認知心理学と情報工学を融合したインタフェースデザインと個人適応技術を用いた歩行訓練支援システムの開発
	3	富士岐工産㈱	九州大学、福岡県工業技術センター機械電子研究所	水素系ガスを用いた低環境負荷溶射技術の開発
	4	丸福水産㈱	九州工業大学大学院	鮮魚の鮮度を長期保持する革新的並列型ナノバブル生成装置の開発
	5	㈱マリンテック	北九州市立大学	柱灯方式を用いた LED 航海灯の製品化研究開発
	6	シャボン玉石けん㈱【助成期間 2 年目】	北九州市立大学	防臭機能性を付与した低環境負荷型石けん系洗浄剤の開発
	7	東亜非破壊検査㈱【助成期間 2 年目】	大分大学	浸炭深さの測定方法及び装置の開発
FS 研究会枠	1	㈱有薗製作所	九州工業大学大学院、九州看護福祉大学	操作性を刷新する新型松葉杖の提案
	2	小倉印㈱	北九州市立大学	福岡地域の潜在シーズを活用した高機能性牛乳アレルギー代替飲料の開発
	3	三政物産㈱	アイクリーテクノワールド㈱、BASFポゾリス㈱、北九州市立大学、東海大学	内圧充填接合補強工法を応用したコンクリート構造物の長寿命化

低炭素化技術拠点形成事業　採択テーマ

（公財）北九州産業学術推進機構(FAIS)では、北九州市が推進する低炭素社会の構築を図るため、事業化を目指した実証・研究開発プロジェクトに対し、調査・研究開発費を補助します。

	No	企業名	テーマ
社会ｼｽﾃﾑ形成ﾋﾞｼﾞﾈｽﾓﾃﾞﾙ調査	1	㈱協和コンサルタンツ	低炭素化社会の早期実現に向けた水のクリーンエネルギー開発の可能性調査
	2	環境テクノス㈱	低炭素型プラスチックリサイクル技術を中心とした市民参加型“見える循環システム”の構築と事業化
低炭素半導体・ｴﾚｸﾄﾛﾆｸｽﾋﾞｼﾞﾈｽﾓﾃﾞﾙ調査	1	三島光産㈱	CMP パッド形状とフラーレン混合スラリーの最適化研究
	2	佐鳥電機㈱	SUN 対応無線モジュールと ECHONET Lite インタフェースを利用した、省電力化システムの研究開発
	3	新日本無線㈱	多段 LED 照射装置の電力供給量をリアルタイムに監視・可変し、トータルの電力量を最適にコントロールする制御ボードの開発
	4	㈱春日工作所	海難救助及び海中探索用高輝度小型 LED 水中照明の開発
	5	㈱豊光社	効率的な放熱設計と構造設計によるコンパクトな高輝度 LED 型水中サーチライトの商品化研究
重点研究ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ推進	1	TOTO㈱【助成期間 2 年目】	介護現場での排泄処理の肉体的・精神的負担を一掃し、低炭素に貢献する排水圧送技術の開発
	2	日揮触媒化成㈱【助成期間 2 年目】	資源・エネルギーの高効率利用による低炭素社会の実現に資する低コストリチウムイオン二次電池用の長寿命・高容量マンガンスピネル正極材の開発
	3	㈱安川電機	レアアース磁石を使用しない電気自動車駆動用 IPM モータ（埋込磁石型モータ）の開発と実証
	4	㈱ i Test	高機能養液制御による省水・省エネ型食糧生産技術に関する研究開発
	5	㈱イーズ バイオ技術研究所	炭素を生体固定しCO_2 排出を抑制することを目的とした「昆虫生体機能」と「工業生産技術」を融合した小型プラントによる機能性タンパク質の効率的な製造システムの開発
ﾐﾆ実証	1	㈱セパシグマ【助成期間 2 年目】	流動分別式膜分離モジュールによる小規模分散型下水処理装置の開発
	2	㈱タカギ	ヒ素や鉛といった重金属に汚染された水を飲用可能とする新たな水処理技術の活用により、とりわけアジア地域での安定的な水資源の確保を実現するセントラル浄水システムの実証試験
	3	新日本ホームズ㈱	住宅建物への基礎杭を用いた地中熱ヒートポンプシステム導入の実証研究

【問い合わせ先】（公財）北九州産業学術推進機構 産学連携統括センター 事業推進部　TEL：093-695-3006

平成２４年度「販路開拓支援プロジェクト」支援企業・製品紹介①

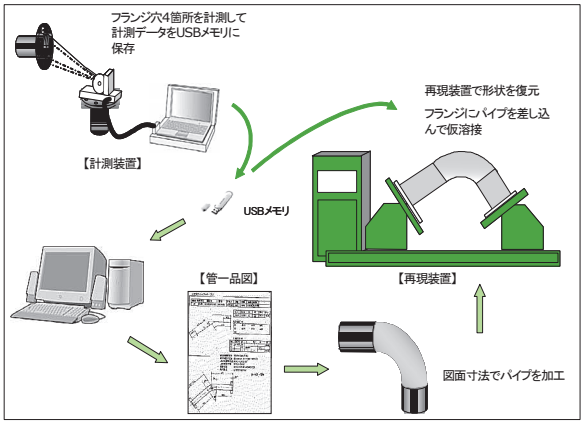
中小企業支援センターでは、「販路開拓支援プロジェクト」として、独自の技術や製品を持つ中小企業を対象に、営業戦略構築から営業ルートの開拓まで一貫した支援を行っています。

本年度当プロジェクトに選定された４製品について、今月からシリーズで紹介していきます。

パイプ組立装置　短管計測・再現装置

造船工事や工場のプラントで配管を行うためには、現場での型取り、溶接・切断等の作業が必要です。従来の配管工事では熟練技術者の高度な技術が必要不可欠でした。

この製品は、配管の図面・実測データを再現機に入力することで、配管の設計・製造が、「低価格・高品質・誰でも・正確に・簡単に」実現できます。



ユーザーのメリットとして、以下の５点が挙げられます。

① 計測にかかる作業時間が大幅に短縮できます。
② 品質が安定するので不具合品が大幅に減少します。
③ 定盤が不要となり、熟練者でなくても取扱可能です。
④ 現場での溶接が不要なため、作業の安全性が向上します。
⑤ 配管製作の際の大型の道具が不要です。

現場での溶接作業が不要で火気使用がなくなり、火災予防につながります。さらに、従来の配管工事で発生していた廃棄物も少なくなり、環境保全にも適しています。

株式会社　プラスワンテクノ（代表取締役　能美　賢二）

八幡西区夕原町 9-3　TEL:093-644-6226　FAX:093-621-5720　URL:http://plusonetec.jp

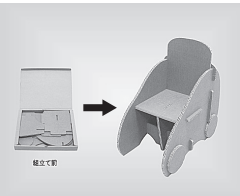
【事業内容】　食品・各種調味料・錠剤などの食品用自動計量機（自動計量器）を製造し、特に「微量物の計量及び包装」の技術を得意としています。

その技術力が評価され、平成21年に、経済産業省より高度な製造技術で日本の国際競争力を支える中小企業として「元気なモノづくり中小企業 300 社」に選定されています。

【問い合わせ先】（公財）北九州産業学術推進機構 中小企業支援センター　担当：小嶋 TEL:093-873-1430

平成２４年度北九州市版トライアル発注認定新商品の紹介

北九州市は、市内中小企業が開発した優れた新商品を認定し、その新商品を率先して使用する「北九州版トライアル発注制度」を実施しています。平成24年度は、下記の１商品を認定しました。認定企業は市での採用実績及び使用部署によるモニター評価結果を、商品の改善や営業戦略の策定などに役立てることができます。

認定企業	認定商品名	認定商品の概要
株式会社有薗製作所 （八幡東区東田１丁目 7-5）	**強化ダンボール椅子「BOL BOL」** 	福祉用具の座位保持ノウハウを取り入れた強化ダンボールを使用した椅子。背もたれとサイドボードにより幼児でも安定して座れる。収納もコンパクトで、エコにも配慮した商品。

【問い合わせ先】北九州市産業経済局中小企業振興課　担当：松林、吉武　TEL:093-873-1433

ベトナム企業との交流参加者を募集します

北九州市では、平成24年11月にジェトロと共同で、機械・金属分野の企業を対象として、ベトナムのハノイ及びハイフォンに訪問団を派遣します。現地行程は、企業訪問や個別商談など、ベトナム企業との交流を主眼においた内容です。ベトナムビジネスに関心のある皆様、ベトナムの”今”を肌で感じてみませんか。

特徴①　ハノイ・ハイフォン両地域で、現地政府機関が行程を支援します。
特徴②　ベトナム鉄鋼協会、ハイフォン機械協会など業界団体を通じた企業間交流を実施します。
特徴③　ベトナム最大級の「水ビジネス」展示会『Vietwater2012』会場内で商談ができます。
特徴④　工業団地視察、企業訪問などにより、現地の最新の経済・技術動向を把握できます。

【日程】平成24年11月6日(火)～10日(土)　4泊5日
【定員】10社程度　**【参加費】**約14万円　**【申込み締切り】**平成24年9月14日(金)

◆詳細は、北九州貿易・投資ワンストップセンターのホームページ(http://www.kti-center.jp/)をご覧下さい。

【問い合わせ先】北九州市産業経済局貿易振興課　担当:宮崎、笹倉　TEL:093-551-3605

若者の採用・職場定着・育成の悩みを解決しませんか
～専門アドバイザーによる無料出前サービスを実施します～

北九州市では、若者の雇用事情に精通した専門のアドバイザーが地元企業を無料で訪問する「若者の採用・職場定着・育成のための企業相談所」を実施しています。

中小企業の経営者や人事採用担当者が持つ悩み・課題に対して、会社個々の事情に応じた効果的な採用方法や職場への定着のための社内人材育成方法などを提案し、企業の魅力向上を図ります。

【アドバイスを行う期間】　平成24年7月～平成25年2月　**【費用】**　無料
【定員】　15社(※事前申込みが必要です。)　**【申込み締切り】**　平成25年2月末日

【申込み・問い合わせ先】北九州市産業経済局雇用開発室　担当:岩永、和田　TEL:093-582-2419

医療・保健・介護分野の製品開発を支援します！

(公財)北九州産業学術推進機構では、市内企業や大学等が医療・保健・介護現場で抱える課題を解決するために、保有技術を生かし、実用化に向けて行う製品開発を支援します。

【対象者】(1)北九州市内に本社若しくは事業所を有する企業、個人又は組合
(2)企業、個人、組合と連携して開発を行う市内の大学等研究機関(連携先は市外の企業等でも可)
【補助額】　250万円以内　**【募集期間】**平成24年9月14日(金)17時まで(必着)

◆詳細は、ホームページ(http://www.ksrp.or.jp/fais/iac/project/collab.html)をご覧下さい。

【問い合わせ先】(公財)北九州産業学術推進機構 産学連携統括センター 事業推進部　TEL:093-695-3006

セーフティネットの認定を受けることをお考えの方へ
～現行の認定基準は９月末まで。ご利用はお早めに～

国(経済産業省)は、平成24年度におけるセーフティネット保証5号の業種指定について、本年9月末までは引き続き原則全業種指定(日本標準産業分類の中分類82業種)の運用を継続していますが、平成24年10月以降は認定基準の見直しが検討されています。

現行の基準で認定を受けようとお考えの事業者の方は、お早めに手続きをお願いします。9月28日までに来所のうえ認定を受けてください。詳しくは、下記お問い合わせ先までご相談ください。

【問い合わせ先】北九州市産業経済局中小企業振興課　担当:木下、上野　TEL:093-873-1433

この紙は再生紙を使用しています。